全力応援

月刊えるるでは市民活動（ＮＰＯやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。

これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ 「おおむた認知症カフェ連絡協議会」さん

1月18日(土）に開催される「おおむた認知症カフェフェスタ2020」を主催されている団体さんです。認知症への理解を深めるイベントとのこと。団体さんのことや認知症カフェ、またイベントついてお話を伺いました。

「おおむた認知症カフェ連絡協議会」とは

認知症という病気を発症することで、住み慣れた地域が生きにくい街に変わってしまいます。多くの地域の方に認知症を理解し支援の方法を学んでいただくことで、認知症になっても安心して住める地域となるよう、認知症を理解する活動と支援ボランティアの育成を目指して活動しています。

普段の活動について

現在大牟田市には13か所に認知症カフェがあり、カフェ自体は月に1回のペースで活動しています。いつまでもご自分の地域で暮らせるよう、また地域の方も支援できるようなつながりをめざしています。軽度の認知症の方が一緒にコーヒーを入れたり、おしゃべりを楽しまれたり、豚汁などを作りお昼を共にされたり、家族の方の心配事が相談できる場所になったりなど、13か所の個々のカフェの特長も様々です。そのカフェの連携や認知症に関するイベントなどを行い、啓発活動をしています。

「認知症カフェ」や「支援ボランティア」について

どのような方が利用できますか

興味のある方ならどなたでも参加できます。軽度の認知症の方でも同じカフェに来られる重度の認知症の方を支援される方などもいらっしゃいます。また、普段はディサービスに行かれている方がご家族と来られたりもします。ご自身の地域にあるカフェだけでなく、いろいろなカフェを巡られて好みの場所に行かれてもいいと思います。

どこのカフェも参加費が200円程度ですので気楽に参加してもらい認知症について感じていただけると嬉しいですね。支援ボランティアについても、まずはカフェに来られて、おしゃべりしたり、一緒に楽しみながら学んでいただけたらと思います。

2019年開催のイベントについて

地域の方とのワークショップを年3回程行っています。7月に白光中学校の生徒さんと一緒に認知症に関する寸劇をしました。また12月には少年ラグビー教室とコラボし、認知症予防のための「パートナーLet'sトライ」というノルディックウォーク体験と講話のイベントを開催しました。認知症になっても住みやすい協力し合える地域づくりをめざした活動をしています。

ノルディックウォーク体験の様子

今後の活動

おおむた認知症カフェフェスタ2020について

見て、聞いて、知って、感じて、認知症への理解を深めるイベントです。認知症に関する講話、認知症カフェのスライドショー、体験ブースや相談コーナーもあります。脳トレ体操「ケアビクス」の体験もできますよ。

申込み不要・参加無料のイベントになっていますので興味をもたれた方はぜひお越しください。

昨年のフェスタの様子

問合せ：おおむた認知症カフェ連絡協議会
大牟田市大字草木677-23
TEL　090-4511-5707
電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　akkom8452@gmail.com
世話人代表　松嶋　明子